

精神科

■ 診療科長 石田 康

■ 研修実施担当者 大平 洋明



教育施設として認定を受けている学会

日本精神神経学会「精神科専門医制度における研修施設」
日本老年精神医学会「こころと認知症を診断できる病院&施設」
日本緩和医療学会「緩和医療学会専門医における研修施設」

診療科の概要

本院の臨床研修プログラムでは臨床研修 1 年次に 1 ヶ月の精神科研修を行います。

当診療科における研修は、主要な精神疾患・精神状態像の医学的知識を習得し、他科との連携における精神科の位置づけを理解することを目的として

います。

病棟での臨床研修が主になり、統合失調症、気分障害、認知症といった症例を中心に担当し、外来では初診患者の予診をとり陪席し、精神症状の診断と治療方針の決定について研修していただきます。

研修症例の特徴

統合失調症、気分障害、認知症、不安障害、身体表現性障害、ストレス関連障害、てんかん、児童・思春期の精神障害など、急性期から慢性期まで、多くの症例を経験することができます。

一般精神医療のほかに、身体合併症の専門的治療

や精神科救急医療などを経験できます。

また、当診療科は高度医療総合病院のなかの精神科であり、コンサルテーション・リエゾンによって他科との連携をとっており、器質性精神障害、症状性精神障害を経験することができます。

研修目標

【一般目標 (G10)】

- 患者、家族との適切なコミュニケーションの技術を身につける。
- チーム医療に必要な技術を身につける。
- 精神医療の初歩的な知識を身につける。
- 遭遇頻度の高い精神状態を把握し、適切な検査を行い、必要があれば専門医に紹介することができる。

【個別行動目標 (SB0s)】

- 患者、家族からの病歴聴取、病名告知、疾患・治療法の説明を実践する。
- 治療チームのメンバーと適切なコミュニケーションを行い、医療・保健・福祉の幅広い他職種との情報交換と役割連携ができる。
- 基本的な精神医学用語を用い、精神所見をカルテに記載することができる。
- 精神医学検査の適用、薬物療法、精神療法について理解する。
- 身体合併症を持つ精神疾患症例や、精神症状を呈する身体疾患症例を経験し、基礎的なコンサルテーション・リエゾン精神医学を修得する。

研修方略

【指導医および指導体制】

病棟では、指導医（精神保健指定医資格を有する教官）と上級医の指導のもと、副主治医として6～10人程度の患者を受け持ちます。

平日は毎日病棟回診を行い、上級医と担当患者について検討し、精神医学検査の適用や薬物療法について研修します。また精神療法の場合である面談に同席し、指導医・上級医の精神療法を学びます。外来では適宜初診患者の予診をとり、病歴聴取を行います。

【勉強会やカンファレンスなどの研修教育活動】

毎週月曜日の午後に入院退院症例カンファレンスがあります。

症例カンファレンスでは、担当患者について考えられる疾患が浮かび上がるような現病歴、生活歴、精神科現症、検査結果、鑑別、治療計画、入院後の治療経過についてプレゼンテーションします。

教授や指導医から様々なコメントや質問があり、

指導医の初診に陪席し、外来での初診のアセスメントや今後の治療方針の立て方などについて研修します。

毎週月曜日は、精神科病棟の回診があります。受け持ち患者の状況や今後の治療プランなどをコンパクトにプレゼンテーションし、教授や指導医からの指導・助言を受け、上級医と治療方針について検討します。

情報交換も頻繁になされます。自分で直接担当していない患者についても報告を聞くことによって多くを学ぶことができます。

毎週金曜日には抄読会・研究発表会があり、最新の知見や総括などを学ぶことができます。学会や学外の勉強会にも積極的に参加してください。

【週間スケジュール】

	午前	午後
月	10:30 ～ 12:00 教授回診	病棟研修 16:00 ～ 18:30 入院退院症例カンファレンス
火	外来新患（予診・陪席） 病棟研修	病棟研修 火・木 15:00 ～ 16:00 精神科リエゾン回診
水		
木		
金	外来新患（予診・陪席） 病棟研修	病棟研修 13:00 ～ 15:00 抄読会・研究発表会 15:00 ～ 16:00 病棟カンファレンス

研修評価

- オンライン卒後臨床研修評価システム（EPOC）による研修実施内容の評価を行います。
- 精神科で経験可能なA疾患（認知症、気分障害、統合失調症）と頻度の高い症状（不眠）の4症例については、診断、検査、治療方針について症例レポートを精神科指導医に提出してください。

指導医・先輩医師からのメッセージ

専門医制度の変革でみなさん悩まれていませんか？当医局は多数の出向者がスタッフを占める県立宮崎病院とともに、宮崎県下の専門医研修プログラムを整備しました。

詳細は[宮崎大学 精神科 専門研修](#)で検索してください。

精神科と言えば、専門医だけではなく、精神保健指定医（以下、指定医）の取得も気になるところです。強制入院などを適切に行うための、厚生労働大臣指定の資格となります。研修医を終えて、3年以上の精神科実務経験を行い、研修会と症例レポート提出を経て取得できます。専門医の研修

と並行できますし、当医局は丁寧に指導を行います。都会に比べると、必要な症例の取り合いもなく、最短コースで取得される方がほとんどです。宮崎でまず、スタンダードな精神医療を学び、資格取得しましょう！遠慮なくご相談ください、連絡をお待ちしています。

医局長 船橋英樹（平成14年宮崎医科大学卒）
hideki_funahashi@med.miyazaki-u.ac.jp

